

FTA/EPA

ビジネス活用基礎講座

2018
2月15日 木 14:00-17:00
13:30 受付開始

会場 テクノアークしまね 1F 中会議室 (松江市北陵町1番地) **参加費** 無料 **定員** 30名

高齢化による人口減少が続く一方、国内市場が縮小していく一方、グローバル化の進展によりビジネスチャンスは拡大してきており、多くの日本中小企業が、海外での新たな市場の獲得に向けて取り組みを進めています。

貿易によって海外と物品のやり取りを行う際、「FTA（自由貿易協定）・EPA（経済連携協定）による特惠関税の活用」はいまや必須の要件となってきています。FTA・EPAの活用によって、輸入国側で徴収される関税分のコストが削減でき、価格競争力を確保することができるため、現地ディストリビューターから対応を求められることが常態化しつつあります。

昨年12月にEUと日本間のEPA締結が交渉妥結となるなど、複数国で構成される巨大経済圏「メガFTA」による物流網のグローバル化は昨今の全世界的なトレンドであり、このスキーム活用によるグローバル競争力確保が日本中小企業にも求められています。

今回のセミナーでは、長年FTAに携わり、その仕組に精通した講師から、FTAの現状やその活用方法をご講演いただきます。併せて、現在、実際にFTAを活用して海外事業展開に取り組んでいる企業に、自社の取り組みをご紹介します。

講演

「メガFTA時代のビジネス戦略 —FTA・EPAをビジネスに活かす”ツボ”—」

株式会社アールFTA研究所 代表取締役 麻野 良二 氏

- ◆メガFTAとは？：これまでのEPAとの違いと影響力の大きさ
- ◆メガFTAのメリット～メガFTAでビジネスはこう変わる～
- ◆全国に広がっているFTA・EPA活用企業：利用に至った経緯と利用後の反応
- ◆日EU・EPA、CPTTPのあらましと企業活動への影響

事例紹介

「自社のFTA活用事例」

太洋電機産業株式会社 常務取締役 正木 康司 氏

講師紹介



麻野 良二 氏

株式会社アールFTA研究所 代表取締役

中小企業診断士。関西学院大学商学部非常勤講師(EPA/FTA,WTO分野) 在パキスタン日本大使館専門調査員、シンガポール日本商工会議所事務局長などを歴任。FTA、EPAに約20年間関与し、メガFTA(日EU・EPA、RCEP、TPPなど)に精通し、同分野での執筆、全国での講演多数。

EPA/FTAに関する企業との相談は年間100件以上。業界、企業規模などに関わらず、あらゆる分野、内容の相談に対応している。



正木 康司 氏

太洋電機産業株式会社 常務取締役

1978年太洋電機産業に入社。太洋電機産業は広島県福山市に本社を置く電気半田ごて及び半田付け関連製品メーカー。同社製品は「goot(グット)」ブランドとして広く知られている。

近年、更なる販路拡大のため、海外市場への参入に注力。60カ国以上への輸出実績を持ち、FTA・EPAの活用で全社を挙げて取り組んでいる。

主催 公益財団法人しまね産業振興財団 共催 島根県

後援 日本政策金融公庫松江支店、山陰合同銀行、商工中金松江支店、島根県中小企業団体中央会、島根県商工会連合会、島根県商工会議所連合会、島根県信用保証協会、ジェトロ松江(全て予定)

平成29年度 第2回グローバル戦略構築セミナー参加申込書

参加申込み方法

FAX

FAX 0852-60-5116

下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、送信してください

メール

kaigai@joho-shimane.or.jp

下記項目①②③④⑤をメール本文にご記入の上、お申込みください

①氏名(フリガナ) ②企業(団体)名 ③住所 ④連絡先(電話・FAX・メール)

⑤自社の海外展開についての意向・知りたい事項など

※⑤についてはもしお持ちであれば、ご記載ください

▶お申込み先:公益財団法人しまね産業振興財団 販路支援課(担当:梅木,杉原)

■お問合せ電話番号:0852-60-5114

申込締切 平成30年2月13日(火)

参加申込書

申込者			
企業(団体)名			
住所 所在地	〒		
連絡先	TEL		FAX
	メール		
海外展開に 関しての意向 知りたい事柄 など			

ご出席いただく方のお名前を以下にご記入ください。

所属・役職	氏名

※いただいた個人情報は今回のセミナー及び今後の当セミナーに係る情報提供のためにのみ使用いたします。